

複層ガラス Line UP

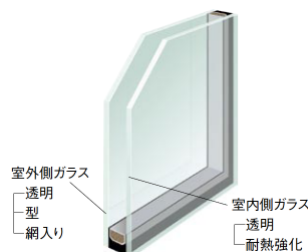
複層ガラスの基本は5タイプ。様々なニーズにお応えするラインアップです。

標準型複層ガラス 一般複層ガラス

標準

2枚のガラスの間に密封された
中空層が室内の暖かい空気を逃がしません。

単板ガラスの約2倍の断熱効果を発揮する空気層により、ガラス面を通り抜けようとする熱を少なくして冷暖房効果を高めます。室内側ガラス面を冷えにくくするので、ガラス面の結露も抑制します。

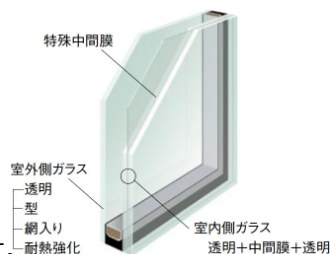


合わせ複層ガラス 防犯合わせ複層ガラス



2枚のガラスの間に透明な
特殊中間膜を挟み込んだ複層ガラス。

断熱性を高めた複層ガラスの室内側に合わせガラスを使用。断熱性と防犯性の向上を両立させました。耐貫通性に優れているため、ガラス破りに非常に高い効果を発揮します。官民合同会議の定める「防犯性能の高い建物部品」に該当しています。



ブラインド入り複層ガラス ブラインドイン複層ガラス

2枚のガラスの間にブラインドをセット。
採光を自由自在にコントロールできます。

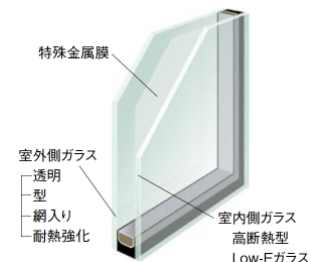
一般複層ガラスの断熱性能に加え、採光や外からの視線を自由に操作。遮熱効果も高く夏の強い日差しを約80%カットし、冷房効果を高めます。操作は簡単、室内側の操作で羽根の角度を調整※できます。密封されたブラインドのため折れたり、汚れたりせず、浴室、キッチンに最適です。アタッチメントを付けることで今までできなかった、アルミPGサッシにも対応。(デュオPG用)



高断熱型Low-E複層ガラス 高断熱複層ガラス

中空層と特殊金属膜によるダブルの断熱効果で
厳しい冬も快適に。

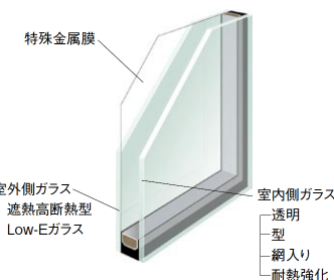
室内側ガラスにコーティングした特殊金属膜の効果で一般複層ガラスの約1.5倍の断熱効果を発揮。冬の寒さが厳しい地域でも、室内の快適さをさらに向上させます。Low-Eガラスにはシルバー、グリーンの2タイプをご用意しています。



遮熱高断熱型Low-E複層ガラス 遮熱高断熱複層ガラス

特殊金属膜に遮熱性能をプラス。
夏は強い日差しをカット、冬は暖かです。

室外側ガラスにコーティングした特殊金属膜により、一般複層ガラスに比べて約2倍の遮熱効果を発揮します。夏の強い日差しを約60%カットし、冷房効果を高めます。紫外線もカットするため紫外線による日焼けも抑制。また、断熱効果は高断熱複層ガラス同等以上です。



防犯合わせ複層ガラスは高断熱複層ガラス、もしくは遮熱高断熱複層ガラスと組み合わせることが可能です。

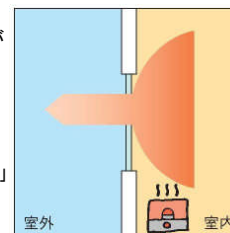
Low-E (Low Emissivity) 複層ガラス

ローイー、日本語では低放射複層ガラス。特殊金属膜 (Low-E) のコーティングにより、高性能化した複層ガラスです。

複層ガラスのまめ知識

断熱って、なに？

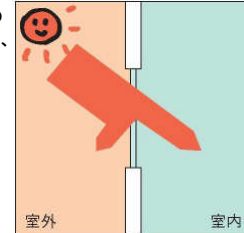
熱は温度の高い方から低い方へ移動する性質があり、この移動する熱を少なくすることを断熱と言います。室内外の温度差により、熱が窓や壁などを通り抜けて移動することを「熱が貫流する」と言い、断熱性能が高いほどこの熱の貫流が小さくなります。



断熱性能を表す尺度に「熱貫流率」があります。この数値が小さいほど断熱性能が高く、数値が半分になれば、断熱性能は2倍高いことを示します。

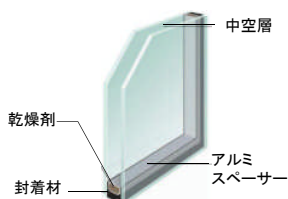
遮熱って、なに？

太陽の直射熱 (日射熱) の多くは、窓面を突き抜けて、室内に侵入します。日射熱が侵入するのを防ぐことを「遮熱」、または日射遮蔽と言います。遮熱性能が高いほどこの日射熱の侵入を少なくできます。



遮熱性能を表す尺度に「日射侵入率」があります。この数値が小さいほど遮熱性能が高く、数値が半分になれば、遮熱性能は2倍高いことを示します。

■複層ガラスの構造



- 中空層
乾燥中空層が複層ガラスの断熱性能を確保します。
- アルミスペーサー
ガラスの間隔を保ちます。また、ホロー部には乾燥剤が入ります。
- 乾燥剤
中空層を長期間、乾燥状態に保ちます。
- 封着材 (二重シール構造)
1次シール (内部側): ガラスとスペーサーのすき間から大気中の水分が侵入するのを防ぎます。
2次シール (外部側): 複層ガラスの構造を保ち、1次シールを保護します。